

輝きのある子ども会への道

平成28年度
近畿地区子ども会
育成研究協議会
報 告



12 / 3 土 ~ 12 / 4 日

場 所 ANAクラウンプラザホテル神戸
神戸市中央区北野町1-1

主 催 公益社団法人全国子ども会連合会 近畿地区子ども会連絡協議会 一般社団法人兵庫県子ども会連合会
後 援 内閣府 厚生労働省 文部科学省 兵庫県 兵庫県教育委員会 公益財団法人兵庫県青少年本部
社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会

平成28年度 近畿地区子ども会育成研究協議会

1. 趣 旨 地域の人たちとのふれあいや遊びの体験は、子どもの健やかな成長に欠かすことのできないものです。こうした人と人のつながりを結ぶ活動の促進が社会における子ども会の役割です。しかし、近年、子どもの遊び方やコミュニケーションのあり方が大きく様変わりし、社会性や協調性の育成を阻んでいます。インターネットやそれらに伴う機器の急速な普及は、新たな社会問題を引き起こしています。
そこで、この研究協議会では、インターネット利用に関わる諸問題に焦点を当てるところから、子どもを取り巻く社会の今日的課題を捉え、子ども会の発展に向けて、これからの担うべき役割を考えます。
2. 日 時 平成28年12月3日(土)～4日(日)
3. 場 所 A N Aクラウンプラザホテル神戸
〒650-0062 神戸市中央区北野町1丁目1番 TEL：078-291-1121
4. 主 催 公益社団法人全国子ども会連合会 近畿地区子ども会連絡協議会
一般社団法人兵庫県子ども会連合会
5. 後 援 内閣府 厚生労働省 文部科学省 兵庫県 兵庫県教育委員会
公益財団法人兵庫県青少年本部 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会
6. 参 加 者 近畿地区子ども会指導者・育成者 地域青少年育成関係者等 191名
7. 内 容

12月3日(土)	
13:30	開会式・式典 表彰式
14:15	基調講演 テーマ「スマホ時代の大人が知っておきたいこと」 講 師 竹 内 和 雄 先生 (兵庫県立大学環境人間学部准教授)
15:30	グループワーク テーマ「子どものスマホで困っていること」 講 師 竹 内 和 雄 先生 (兵庫県立大学環境人間学部准教授)
18:00	情報交換
12月4日(日)	
9:30	全員参加型即答フリップ式パネルディスカッション テーマ「輝きのある子ども会への道」 進 行 一般社団法人兵庫県子ども会連合会 事務局長 浅 見 真 一
11:30	閉会式典
11:45	閉会

プログラム

12月3日(土)

12:30 受付

13:30 開会式典

- ・開会宣言
- ・主催者あいさつ
- ・来賓あいさつ
- ・来賓紹介
- ・表彰式



14:15 基調講演

テーマ「スマホ時代の大人が知っておきたいこと」

講師 竹内和雄先生（兵庫県立大学環境人間学部准教授）

15:30 グループワーク

テーマ「子どものスマホで困っていること」

講師 竹内和雄先生（兵庫県立大学環境人間学部准教授）

18:00 情報交換会

12月4日(日)

9:30 全員参加型即答フィリップ式パネルディスカッション

テーマ「輝きのある子ども会への道」

パネリスト	公益社団法人全国子ども会連合会	事務局長	杉浦隆
	近畿地区子ども会連絡協議会	会長	安部侃
	一般社団法人兵庫県子ども会連合会	理事長	揖場攝
進行	一般社団法人兵庫県子ども会連合会	事務局長	浅見真一

11:30 閉会式典

講評 近畿地区子ども会連絡協議会 会長 安部侃

11:45 閉会

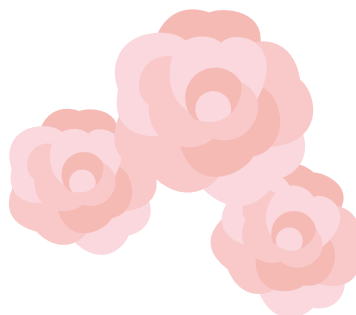
あいさつ 一般社団法人兵庫県子ども会連合会 副理事長 今西竹夫

開会式典

開会宣言



一般社団法人 兵庫県子ども会連合会
理事長 揖 場 攝



主催者あいさつ

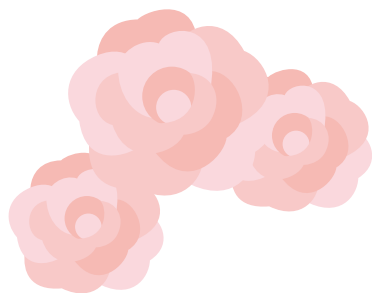


公益社団法人 全国子ども会連合会
副会長 野 瀬 武 敏 様



近畿地区子ども会連絡協議会
会 長 安 部 侃 様

来賓あいさつ



兵庫県 画県民部政策創生部
部 長 山 口 最 丈 様

来賓紹介



兵庫県教育委員会事務局	教育次長	中 野 憲 二 様
公益財団法人 兵庫県青少年本部	理事長	大 西 孝 様
社会福祉法人 兵庫県社会福祉協議会	事務局長	隅 田 昇 二 様

表彰式



安部会長より、近畿各地で子ども会活動の実践に取り組み多大な功績をあげられた17名の方に表彰状を手渡された。

（奈良県3名・滋賀県1名・和歌山県3名・大阪府5名・兵庫県5名）

基調講演

テーマ：「スマホ時代の大人が知っておきたいこと」



講師

兵庫県立大学環境人間学部准教授
竹内 和雄 先生

今の時代、インターネット、スマホが普及し、所持していることが当たり前の時代となったといわれています。会場みなさんにスマホについての理解度を尋ねると、まだまだという方が大半なので、スマホの利用でどのような事が起こるのか、また、今のスマホと子ども達の関わりについてお話していただきました。



まずは、「講演中、雑談・質問を自由にして
ください」となごやかに講演がスタート



大阪市内のある小学校の4年生に「将来の夢」について質問。

第1位はサッカー選手、第2位は医者、
では第3位は・・・

ここで会場に質問



答えは、野球選手ではなく・・・



「ユーチューバー」です。

驚きの声や疑問の声など、いろいろな声飛び交いました。

✔ 「ユーチューバー」とは・・・

面白い動画を作成しインターネット上に載せ、たくさんの人に観てもらい収入を得るとい仕事です。有名でトップの人になると何億、何千万と収入を得ています。

子どもに「ユーチューバーになるから勉強はしない！」って言われたら、どのように答えますか？の質問にみなさんは頭を悩ませていました。



イギリスのオックスフォード大学の先生が、人工知能の発達に伴い、10年後になくなる仕事、残る仕事は何かについて発表しました。時代が進むにつれなくなる仕事があります。子どもが将来就きたい仕事などについても考えていかなければ、との話がありました。



人工知能に代わられる主な仕事		生き残る仕事	
電話営業員	タクシー運転手	ソーシャルワーカー	小学校の先生
手廻し・縫製師	法律事務所の事務員、秘書	経営訓練士	心理カウンセラー
不動産ブローカー	レジ係	作業療法士	人事マネージャー
税務申告書作成者	クレジットカードの審査員	口腔外科医	コンピュータシステムアナリスト
経理担当者	小売店営業員	内科医	学芸員
データ入力者	医療事務員	歯医士	看護婦
保険契約の審査員	モデル	外科医	製菓者
不動産仲介業者	コールセンターのオペレーター	振付師	マーケティング責任者
ローン審査員	飛び込み営業員	セールスエンジニア	経営者
銀行窓口係	保険営業員		

※英オックスフォード大学、マイケル・アイズボーン准教授の論文「未来の雇用」で示されたと報載から抜粋。



✓ スマホの便利な機能について実演

翻訳アプリを使い、スマホに話しかけるとすぐに翻訳され、音声で流れました。

英語、韓国語、スワヒリ語、瞬時に翻訳され、会場から驚きの声が上がりました。

2015年に寝屋川市で起きた中学生の事件についての話があり、スマホのLINEを使った友人とのやり取りについて話がありました。



この事件から読み取れることは、

スマホには、防犯機能はない。

「助けて」の声は届かない・・・

スマホは、非常に便利なものですが、使い方によって子ども達が色々な事件やトラブルに巻き込まれることがわかりました。

グループワーク

テーマ：「子どものスマホで困っていること」



講師 兵庫県立大学環境人間学部准教授
竹内和雄先生

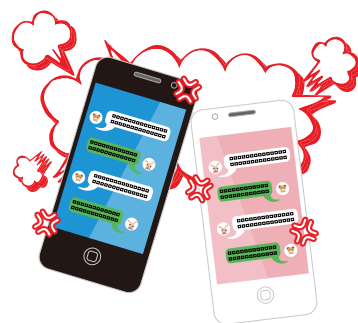
» アイスブレイク – 6人1グループになって

ー初対面の人同士が出会うとき、その緊張を解きほぐすための手法。

人を和ませ、コミュニケーションをとりやすい雰囲気をつくり、そこに集まった目的の達成に積極的にかかわってもらえるよう働きかける技術ー（Wikipedia）

» スマホ – LINEで起きたトラブル。さあ、どうする？

- 内容は
- U S Jに行ったことのやり取り
 - 買ったぬいぐるみについてのコメント



途中からやり取りが変化し、思わぬ展開に発展しました。

友達同士が短文で送受信し、文字から読み取る意味が正確に伝わらないことがあります。誤った受け答えが続くとグループ内で無視や仲間外れが起きたり、感情がこじれ負のスパイラルに陥り、いじめへと発展することもあり、最悪の場合は殺人事件にまで発展するケースもあります。

- 事例のケースは
- 途中で話題が変わった
 - 表現の仕方や意味の取り違えがあった
 - 無視や仲間はずれが始まった
 - 親が担任に訴えた
 - 担任は全体の様子についてよくわかっていなかった



» 事の始まりは、言葉足らずの文章や意味の取り違いから

問題としては小さいと思われるものが、仲間や家族、教師など周囲の人を巻き込むことで、引っ込みがつかなくなる可能性があります。

事例の場面を考え、各グループで話し合い、全体で発表しました。

- 誰が、悪いの？
- その時、どう対応すればいいの？

事が起きた時には、仲間の中や周りに必ず

- はやし立てる人がいる
- 傍観者がいる・・・見て見ぬふりをする人
→ 傍観者を仲介者にしていくことが必要
仲介者が減少している（嫌な思いをする、気まずい思いをするから）

昔は、問題が起きた時には対面で注意をしていました。

今は、ネットを使うので表面的にはわからないことが多いのです。



» 問題は、難しくない！

単純な言葉の読み違いや、LINE上のケンカです。

現在は・スマホが高性能化しています。

- 低年齢化している
- 無自覚化している



» 大人は、子どもの実態を知らない

- LINEの内容は外からは見えないので、表に漏れ出ないと思っていることも、スクリーンショットにとって、広範囲に拡散されることもあります。

そこが恐ろしいところです。

- スイカやイコカのカードをゲーム機にかざせば買い物ができます。
- ネットが逃げ場になって、リアルを調整することが出来るのです。

» そこで

- 子どもが良くないことをしている時には、大人は注意をしなければいけません。
声掛けが、抑止力になります。
- 子ども達自身で、使い方のルールを決めさせます。
- 地域の大人は子どもの実態をよく知ること、そして子を守る役割があります。

» スマホを理解するには

- 大人と子どもが話し合ってルールを作りましょう
- ネットでのトラブルは、ネットでは解決しません
人が関わることで解決の方向に向かいます

» 子どもが、大人に対して思っていること

- 親や大人はネットの事を知らない
- 暴走する（勝手に）
- 聞いてくれない（言い分を）
- 言いたいことだけ言う（大人の）
- 声が大きい



» ネットで困ったら、誰に相談する？

おとなの3つの声

- ①いつでも相談に乗るよ
- ②暴走しないよ
- ③知ってる人を 知ってるよ

» スマホの問題は、 心 の問題である

3つの声は、子どもを守る

3つの声は、大人社会を守る

心がしんどいとネットに逃げる



» 子ども達を守り、社会を守るのは子ども会が出来るお役目である！

- 世話焼きのオバチャンになろう！
- こわいオッチャンになろう！



情報交換

各市府県入り混じってテーブルを囲み、食事をしながらワイワイ情報交換をしました。地域を越えての交流に熱中し、うたやレクリエーションゲームで楽しみ、常に笑い声の絶えない充実した有意義な時間になりました。

1. あいさつ

一般社団法人 兵庫県子ども会連合会 理事長 揖場 攝



来ていただいてありがとうございます！
兵庫の観光スポットスライドをご覧ください！



2. 乾杯

公益社団法人 全国子ども会連合会 副会長 野瀬 武敬



3. 歓談・うた・レクリエーション・ビンゴ 一般社団法人 兵庫県子ども会連合会



5. 中締め あいさつ

一般社団法人 兵庫県子ども会連合会 副理事長 岩見 米男



大変！盛り上がりましたね！



テーマ：「子どものスマホで困っていること」

進め方：全員参加型即答フリップ式パネルディスカッション



進 行 一般社団法人 兵庫県子ども会連合会
事務局長 浅見 真一

🌸 今、地域の連帯意識が崩壊し、子ども会の解散や会員の減少が進んでいます。これからの社会で、いきいきとした元気な子ども会をつくるには、近畿の子ども会にかかわるみんなの力を結集する必要があります。そこで、3人の素敵なパネリストをお招きし、会場参加者全員で意見交換しながら、子ども会のこれからを考えました。活発な意見交換となりました。

🌸 まず、素敵なゲストを紹介しましょう！



パネリスト	公益社団法人 全国子ども会連合会	事務局長	杉浦 隆
	近畿地区子ども会連絡協議会	会長	安部 侃
	一般社団法人 兵庫県子ども会連合会	理事長	揖場 攝

【敬称略】

🌸 パネリストだけの意見交換ではなく、会場も意見交換するので、ちょっとウォーミングアップ！
会場も意見交換の態勢となったところで…



🌸 ディスカッションのはじまりです！



今のご気分は
いかがですか？



- ★何が始まるか楽しみ
- ★どきどき、緊張しています
- ★昨日飲み過ぎた！二日酔いです
- ★わくわく
- ★眠い！
- ★リラックスできたあ～

🌸 **LOVE** 【Listen（人の意見を聴く）、Open（心を開いて）、Voice（思いを声に出して）、Enjoy（楽しむ）】を
忘れず意見交換しましょう！



あなたが子ども会にかかわって
① よかったこと
② 苦労すること

① よかったこと

- ★仲間が増える
- ★子どもの笑顔が見られる
- ★いろんな人との出会い
- ★心のつながりができる
- ★視野が広がった

② 苦労すること

- ★なし
- ★役員どうしのもめごと
- ★人間関係
- ★行事の準備などの調整
- ★育成者の理解がなく苦情対応などいろいろいっぱい





では… ここからが本題です！



今どきの子どもや子ども
を取り巻く社会状況は、
かつてとどう変わった？



- ★少子化 ★親の過干渉 ★コミュニケーション力の低下
- ★地域のつながりが希薄になった ★脳が発達する機会の減少
- ★情報化社会が進み考えないで生きていける ★遊び場が減った
- ★楽しい場所がたくさんできた ★外で遊ばない ★いそがしい
- ★生活がスマホ中心 ★付き合いがへたになった ★体験不足



子どもの地域での暮らしぶり、遊び方… かつてに比べずいぶん変わりましたね！そこで…



そういう社会状況の中、
これからの子ども会が
地域で担う役割は？

- ★生活体験の提供
- ★地域のつながりづくり
- ★地域の営みの中心的役割
- ★昔のうるさい近所づくり
- ★町の活性化を担う原動力
- ★地域の伝統文化の継承
- ★世代間のつなげ役



- ★地域の大人と子どもの生のコミュニケーションの場づくり
- ★地域団体の接着剤 ★思いやりの心を育む
- ★集団で身体を使って遊ぶ機会の提供
- ★地域の遊び場づくり ★学校とは違う社会教育



地域の役割を果たすことが、地域で輝いていることそのものですね！だけど…



そういう役割を果たそう
としたとき…
今の子ども会の問題は？



- ★他人に無関心な大人の増加 ★人材不足
- ★人材の活用ができていない ★親の理解がない
- ★育成者（役員）のなり手不足
- ★子ども会に理解を示す人の減少 ★PR不足
- ★資金不足 ★協力者が少ない ★子ども会の崩壊





いろいろ問題はありますが、輝きのある子ども会に向けて！



素敵な子ども会にするために、
連合組織は何をする？
何ができる？何から始める？



★人材育成（子ども・リーダー・育成者・役員）★組織改編
★会員、構成員のレベルアップ（やっていることに自信が持てる）
★単位子ども会の悩み相談 ★様々なチャネルでのPR、情報提供
★コーディネート（社会的価値）★地域間交流 ★協力者を募る
★求心力のあるイベント ★何もしない ★子ども会のブランド化



★★★★ 近畿はひとつ！★★★★

手を携えて新しい子ども会のカタチをつくっていきましょう！

- ① 企業や団体の協力を募り、活動ノウハウや物品の提供、映画館やテーマパークへの入館割引、バス借り上げもお得になるよう単位子ども会の活動支援を考えます
- ② 育成者カードを作成・配布し、自覚と研鑽を促します。
- ③ 子どもや保護者、リーダー、関係者がみんな集まる「近畿地区子ども会大会」の実現を目指します！

皆様の理解とご協力をお願いします！



意見交換を終えるにあたって…



意見交換をしてみても感想を一言で…



★楽しかったあ！！
★あとはやるだけ！動き出そう！
★皆さん日ごろからいろいろ考えてますね！
負けずに頑張ります！
★マインドUPできました！ ありがとう！
★元気が出た。ガンバローっと！
★いろんなことがわかり、大変良かった！
★充実した意見交換だった。素晴らしい！



近畿はひとつ！ありがとうございました！

閉会式典

全 体 講 評

近畿地区子ども会連絡協議会 会 長 安 部 侃

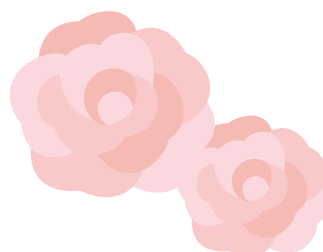
基調講演、グループワークで、講師をしてくださった竹内准教授は いじめ、不登校、ネット問題などを研究なさっていることから、子どもの生の心の叫びやスマホ時代といわれる背景や問題点を浮かびだしていただきました。また、それを解決するのは、子ども会活動であり、地域の活動であると、私たちがより手を携え、つながることが重要だと感じました。二日目のパネルディスカッションは、全員参加型で、近畿では初めてで、良い試みで良かったと思います。



閉 会

閉会あいさつ

一般社団法人 兵庫県子ども会連合会 副理事長 今 西 竹 夫





平成28年度
近畿地区子ども会
育成研究協議会